



NEWS LETTER

女性研究者研究活動支援(連携型)

Program to supporting research activities of female researchers (Collaborations)

CONTENTS

- 1 女性研究者研究活動支援(連携型)とは
- 2 調印式
- 3 キックオフセミナー・
トップマネジメントセミナー
- 4 連携型共同研究
- 5 ティーチングスキルアップ
セミナー
- 6 連携コーディネータの紹介

国立大学法人神戸大学
男女共同参画推進室
〒657-8501
神戸市灘区六甲台 1-1
TEL078-803-5471

学校法人関西学院 関西学院
大学 男女共同参画推進本部
(人事部人事課)
〒662-8501
西宮市上ヶ原 1 番町 1-155
TEL0798-54-6008

公立大学兵庫県立大学
女性研究者支援事業(連携
型)担当(本部人事労政課内)
〒651-2197
神戸市西区学園西町 8-2-1
TEL078-794-6690

1 女性研究者研究活動支援(連携型)とは

本事業は、H26 年度文部科学省科学技術人材育成補助事業で、神戸大学、兵庫県立大学、関西学院大学の3大学が互いに連携することにより、女性研究者の研究力・マネジメント力を増強させ、女性研究者の上位職への登用を進めるものです。また、企業との連携を図ることにより、産学共同研究の促進や女性学生および女性研究者のキャリアパスの拡大を目指しています。2月16日(月)関西学院大学関西学院会館において、「3大学調印式・キックオフセミナー・トップマネジメントセミナー」を開催しました。

2 調印式

3大学の学長(福田秀樹神戸大学学長、村田治関西学院大学学長、清原正義兵庫県立大学学長)による連携協力に関する協定書の調印式が行われました。



3 キックオフセミナー・トップマネジメントセミナー

実施責任者の一人である神戸大学 内田一徳理事から本事業の説明後、Kellina Craig-Henderson 氏(米国国立科学財団東京事務所所長)が「Empowering Women in Academe: Lessons Learned from the Science of Broadening Participation」というタイトルで講演されました。



休憩を挟んで、3大学の学長、理事、学部長・研究科長等、学内の組織運営に責任を負う立場の方々を対象にした「トップマネジメントセミナー」が開催されました。まず、池永肇恵氏(内閣府男女共同参画局総務課長、内閣府大臣官房審議官)による「女性が輝く社会づくり」、和田勝行氏(文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課人材政策推進室長)による「研究環境のダイバーシティ実現に向けて」という講演が行われました。次に、神戸大学朴木佳緒留学長補佐が、本事業の中心的な取り組みである連携型共同研究のPI(研究責任者)と事業担当教員紹介をしました。

4 連携型共同研究

女性研究者がPI(研究責任者)となり、研究力・マネジメント力を増強するための支援である。PIとなる女性研究者は、連携する1、又は2大学に所属する研究者とともに連携共同研究をする。

平成26年度PI(共同研究責任者)

- ◆ **池田 千鶴**(神戸大学法学研究科准教授)
共同研究者 草薙真一(兵庫県立大学)
「ネットワーク産業における規制改革～校正競争確保をイノベーション促進のための望ましい規律のあり方に関する研究～」
- ◆ **佐倉 緑**(神戸大学理学研究科講師)
共同研究者 池野英利、木村敏文(兵庫県立大学)
「ミツバチの採餌飛行における視覚情報処理機構の解明」
- ◆ **鈴木 登代子**(神戸大学工学研究科助手)
共同研究者 遊佐真一(兵庫県立大学)
「ポリマーカプセル内ゾルゲル反応で生成するシリカ粒子のための分散安定剤の設計と合成」
- ◆ **岩本 裕子**(関西学院大学人間福祉学部助教)
共同研究者 松岡広路(神戸大学)
「NPO 等住民活動による食事サービス活動のマネジメントの研究」
- ◆ **坂本 薫**(兵庫県立大学環境人間学研究科准教授)
共同研究者 白杉直子(神戸大学)
「焼メレンゲおよびマカロン等焼き菓子における砂糖の加熱熔融特性」

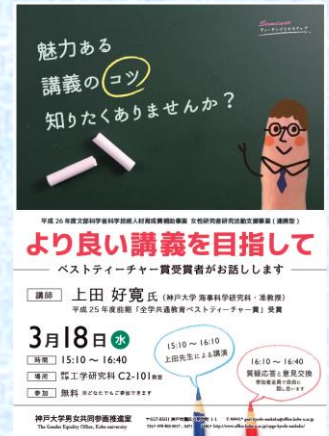
5 ティーチングスキルアップセミナー

2015年3月18日、神戸大学「平成25年度前期全学共通教育ベストティーチャー賞」を受賞された上田好寛准教授(海事科学研究科 専門数学)によるセミナーを実施しました。

参加者

神戸大 11名

兵庫県立大学 5名



他の教員の教育に対する考え方を聞く機会があまり普段はないので、良い機会となりました。

文章にするのは難しいが、学生にとって良い講義とはなんと云っても内容の理解度にかかっているという点を改めて再認識した。

6 【連携事業】コーディネータ紹介

森本 政之 (神戸大学名誉教授 環境音響学)



「連携」:連絡を密に取り合っ
て、一つの目的のために一緒に
物事をする事(大辞林)
1+1+1>3を目指します

お知らせ

- ◆ 女性研究者のシーズ集を作成中
- ◆ 女性研究者研究支援(連携型)HP 開設予定(H27年3月末)
- ◆ 連携型共同研究PI報告会(H27年6月開催予定)

